

ロボットコンテスト世界大会（FRCチャンピオンシップ）出場者が市長を表敬訪問します！  
～6年連続受賞・4回目の世界大会出場～

千葉市で活動を行なっている中高生国際ロボコンクラブのチーム「SAKURA Tempesta（サクラテンペスタ）」が、4月に行われた国際ロボコン大会FRC（FIRST® Robotics Competition）世界大会に出場しました。

つきましては、その報告に市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

- 1 日時 令和5年5月9日（火） 17:00～17:20
- 2 場所 市役所新庁舎高層棟4階 市長応接室
- 3 訪問予定者 サクラテンペスタ リーダー 後藤 嵩<sup>ごとう しゅう</sup>さん（東邦大学附属東邦高等学校3年）  
ほか10人程度

《参考》

1 「サクラテンペスタ」とは

アメリカ留学中にFRCに参加した中嶋花音さんが、帰国後に日本でもチームを作り大会に参加したいと考え結成されたチーム。中嶋さんをリーダーとして、千葉県内の中学生、高校生等によって構成され、FRCという世界最大級のロボットコンテストに出場しているロボコンチーム。

【URL】 <https://sakura-tempesta.org/>



2 「FRC」とは

(1) 主催団体

アメリカに設立されたNPO法人「青少年科学技術振興会」(For Inspiration and Recognition Of Science and Technology=略称：FIRST)が主催するロボットコンテスト。

(2) 競技内容

自分たちで作成したロボットを使い、他チームと協力しながらブロックを所定の位置に運ぶなどのゲームを行い得点を競う。単なる競技会での点数だけでなく、1年間そのチームがどのような活動を行なってきたかなど英語でプレゼンする。

(3) 大会結果

2022年シーズンは、全世界で約3,225チームが参加。「サクラテンペスタ」は、桜吹雪の意味で、日本チームを連想させつつ、大会で旋風を起こそうという意味を込め命名。

(4) 「サクラテンペスタ」の実績

「サクラテンペスタ」は、2018年3月21日～24日に37チームが参加し開催されたハワイ地区大会に参加。同地区大会で最も優れた初回参加チームに与えられる賞「Rookie All Star Award」を受賞し、日本勢初となる世界大会への進出を果たした。その後も毎年賞を受賞し続け、今年の3月22日～25日に開催されたハワイ大会にて「Engineering Inspiration Award」を受賞し、地区大会や個人賞等を含めて6年連続受賞・4回目の世界大会への出場権の獲得となった。